

## 2. 来年度以降のバリアフリー推進における進め方

### 2-1. これまでと今後の取組

北区では、平成 27 年度にバリアフリー基本構想【全体構想】、平成 28 年度に地区別構想【赤羽地区】、平成 29 年度に地区別構想【滝野川地区】、平成 30 年度に地区別構想【王子地区】を策定しました（参考資料 1 参照）。

また、地区別構想策定の次年度には、施設設置管理者等が作成した特定事業計画をとりまとめ、着実な事業の推進に努めており、令和 2 年度には中間評価を実施しました。

令和 5～令和 6 年度は、令和 7 年度の最終評価、及び令和 8 年度に予定している次期基本構想の検討に向け、毎年度実施しているまちあるき点検結果等をもとに、[バリアフリー整備における知見（バリアフリー整備に関する区民意見の他事業への展開）を抽出・整理する](#)予定です。

並行して、こころのバリアフリーの取組を継続的に進めていきます。

表 2-1 基本構想推進スケジュール

年度	検討内容		
平成 27 年度	全体構想		並行して こころのバリアフリー の取組を実施
平成 28 年度	地区別構想①【赤羽地区】		
平成 29 年度	地区別構想②【滝野川地区】	特定事業計画①【赤羽地区】	
平成 30 年度	地区別構想③【王子地区】	特定事業計画②【滝野川地区】	
令和 元年度		特定事業計画③【王子地区】	
令和 2 年度	中間評価（赤羽地区・滝野川地区の進捗状況把握）		現行基本構想の 最終評価及び 次期基本構想策定 に向けた とりまとめ段階
令和 3 年度	王子地区の進捗状況把握		
令和 4 年度	まちあるき点検		
令和 5～6 年度	まちあるき点検・バリアフリー整備における知見の整理		
令和 7 年度	＜目標年次＞最終評価		
令和 8 年度以降	次期基本構想策定に向けた検討		

<バリアフリー整備における知見集の概要（案）>

趣 旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちあるき点検（バリアフリー化の進んだ施設やバリアフリー化に向けた更なる改善が必要な施設の現地確認及び意見交換）において、移動等円滑化基準に則ったバリアフリー整備が行われても、使い勝手が悪かったり管理・運用面等で新たなバリアが生じてしまう場合があるなど、新たな課題が提示されました。</li> <li>・そこで、まち歩き点検等で得られたバリアフリー整備に関する区民意見（良い点や改善点）を“知見”として整理し、今後のバリアフリー整備に展開することを目的とします。</li> </ul>
目次構成イメージ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 作成趣旨</li> <li>2 これまでの取組経緯</li> <li>3 基本的な考え方 ←バリアフリー整備における住民参加の必要性 等</li> <li>4 バリアフリー整備における知見             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 旅客施設（ホーム・改札・トイレ・エレベーター 等）</li> <li>② 道路（歩道・バス乗降所・タクシー乗降場・視覚障害者誘導用ブロック 等）</li> <li>③ 建築物（出入口・通路・トイレ・エレベーター・案内・駐車場 等）</li> <li>④ 都市公園（出入口・園路・トイレ・遊具・休憩施設 等）</li> <li>⑤ 信号機等（信号機・横断歩道 等） ※各項目の作成イメージは下図を参照</li> </ol> </li> <li>5 今後の展開</li> </ol>
活用方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤羽地区・滝野川地区・王子地区の関係事業者にも周知し、「移動等円滑化に向けた共通の配慮事項」とあわせて、それぞれの事業推進の中で配慮した取組を実施していただけるよう協力を依頼します。</li> </ul>

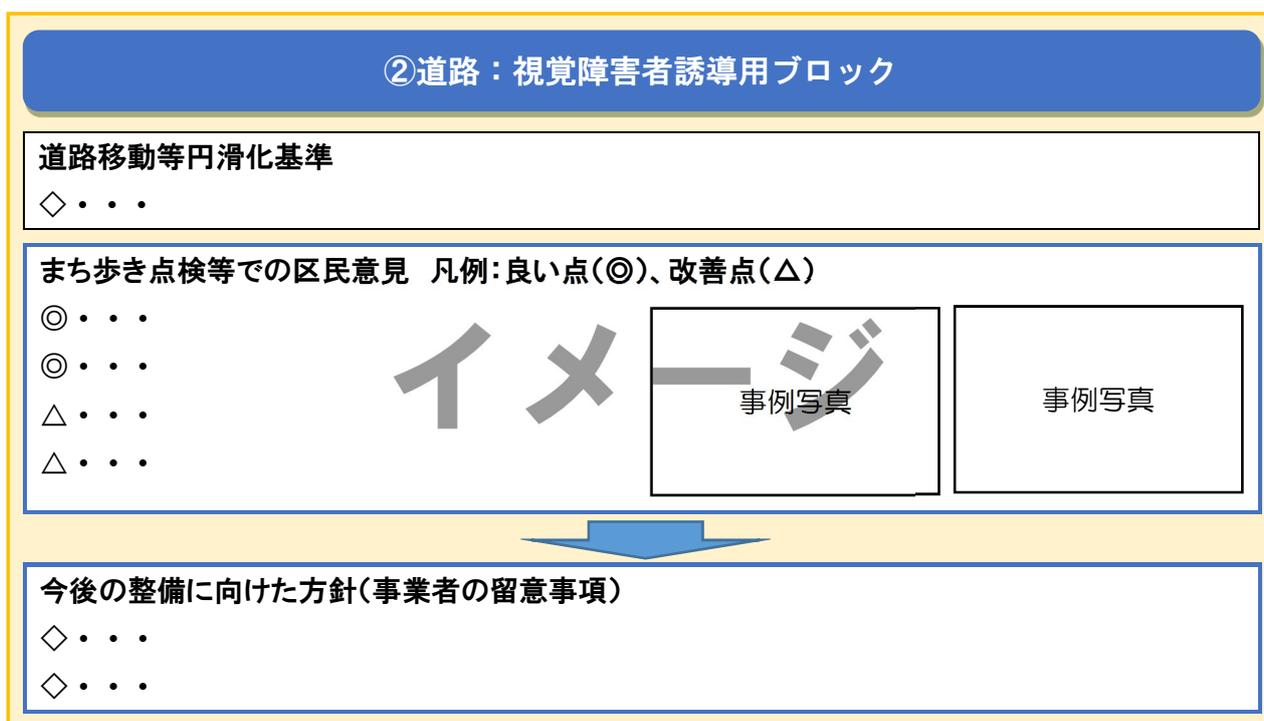


図2-1 知見集：各項目の作成イメージ（例）

## 2-2. 来年度のスケジュール（現時点での実施予定時期）

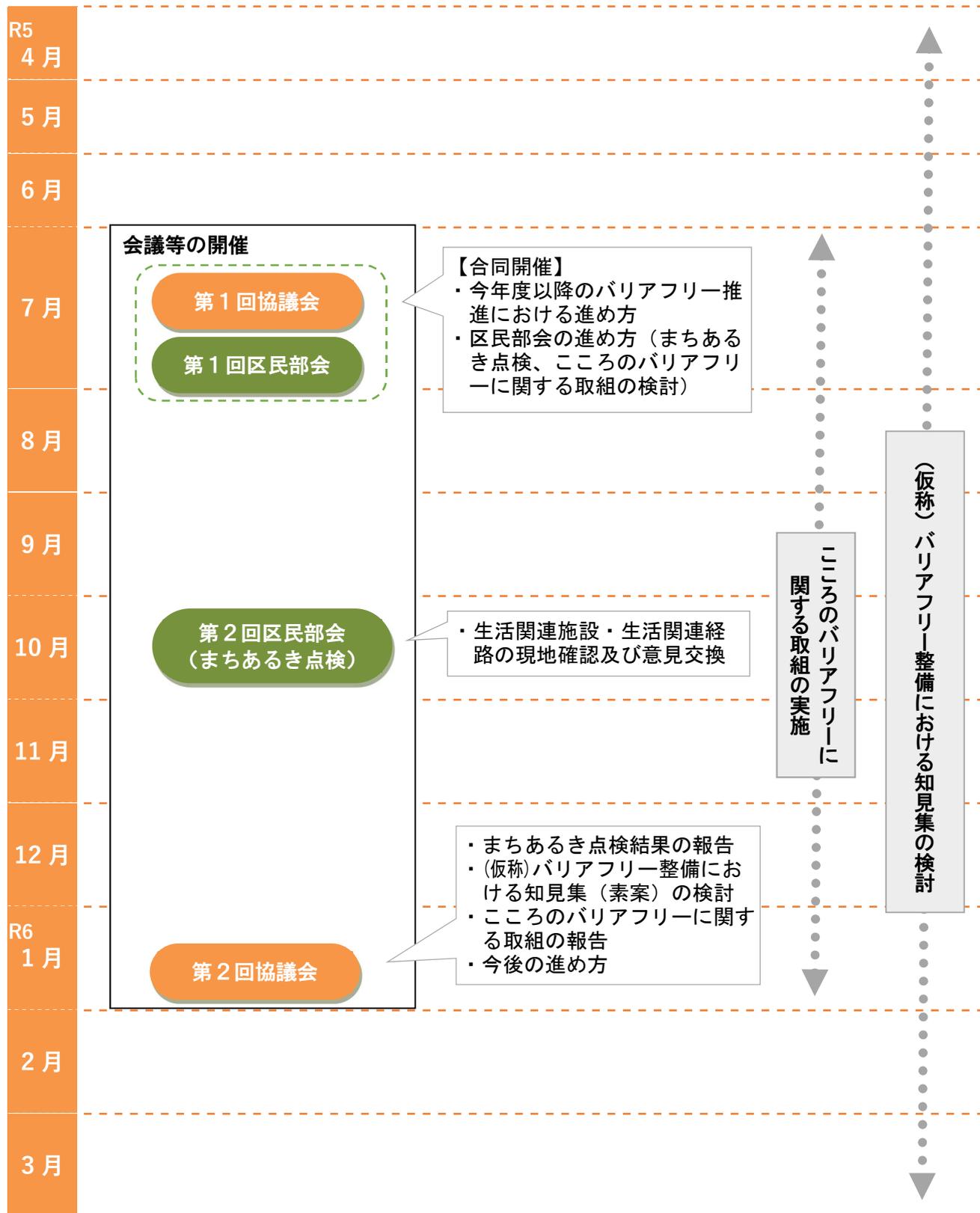


図2-2 来年度のスケジュール（案）

## 2-3. まちあるき点検の対象施設・経路について

これまでのまちあるき点検では、バリアフリー化が進んだ施設・経路を中心に実施してきましたが、今年度第1回協議会でのご意見を踏まえ、来年度以降は、特定事業の実施状況に関わらず、区民部会委員や特定事業者の要望を考慮したうえで対象施設・経路を決定することとします。

区民部会委員の要望については下表（表2-2）のとおりです。

特定事業者については、特定事業等の実施に際し当事者意見を確認したい等、区民部会の協力必要性に関する調査を今後実施し、要望を把握します。依頼文・調査票（案）を次頁以降に示します。

今後は、区民部会委員や特定事業者の要望を踏まえて、来年度第1回の協議会にてまちあるき点検の対象施設・経路候補を報告する予定です。

表2-2 来年度以降のまちあるき点検の対象施設・経路の要望【区民部会委員】

施設・経路候補		点検の視点
鉄道駅	王子駅	・南北線からJRへの乗換ルートの利便性（エレベーターの位置など）
	JR各駅	・2ルート目のバリアフリールート整備状況、乗換ルートの利便性
道路	赤羽台周辺地区中高層住宅複合B地区周辺	・赤羽台周辺地区中高層住宅複合B地区のバリアフリールート設計
	旧赤羽台東小学校周辺	・旧赤羽台東小学校（複合施設整備予定地）の上・下坂道設計
	東洋大学周辺	・キャンパス工事完成後の周辺の道路状況
	赤羽スズラン通り商店街	・正午から歩行者天国になるが、自転車走行が多く危険。また、店舗の看板が歩行者の通行を阻害していたりするので、商店街と連携した取組が検討できるとよい。
	その他	・商店街（バリアフリールートの確認） ・エレベーター・スロープの設置状況、バス通り沿いの道など（バスから降りたあと歩きやすいかどうか）
建築物	区庁舎	・バリアフリー設計
	障害者福祉センター	・耐震工事にあわせて、当事者団体が意見を述べる機会が欲しい。
	赤羽会館	・4階の小ホールは階段があって車いす使用者の利用は困難なため、スロープを設置してほしい。
	その他	・病院 ・十条駅前広場再開発ビル ・車いす使用者用トイレ
公園	赤羽けやき台公園	・周辺の人口が増えたときに、どのように利用されているか

令和5年●月●日

北区バリアフリー基本構想【全体構想・地区別構想】

特定事業者 様

北区バリアフリー基本構想推進協議会

会長 高橋 儀平

来年度以降のまちあるき点検に向けた意向調査について（依頼）

日頃より、北区バリアフリー行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

北区では、平成27年度にバリアフリー基本構想（全体構想）、平成28～30年度に地区別構想（赤羽地区、滝野川地区、王子地区）を策定し、バリアフリー施策の推進のため関係する事業者の皆様のご協力を得ながら事業を進めています。

また、区民部会では、バリアフリー化が進んだ施設・経路を中心に毎年度まちあるき点検を行っていますが、来年度以降は、特定事業の実施状況に関わらず、区民部会委員や特定事業者の皆様のご要望を考慮したうえで対象施設・経路を決定する予定です。

つきましては、特定事業者の皆様には、来年度以降のまちあるき点検に向けた意向調査にご協力をお願いいたします。具体的には、特定事業等の実施に際し当事者意見を把握したい等、区民部会による点検の協力意向についてお聞かせください。

区民部会による点検を希望する場合は、別添の調査票にご回答のうえ、2月24日（金）までに事務局までご提出いただきますようお願いいたします。

なお、点検を希望しない場合は調査票の提出は不要です。ただし、区民部会委員からの要望によっては、貴施設・経路が点検の対象になる可能性があることをあらかじめご了承ください。

ご不明な点等がございましたら事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。

- 1 送付資料 依頼文（当書面）  
別添 来年度以降のまちあるき点検に向けた意向調査票
- 2 回答期限 **令和5年2月24日（金）** ※点検を希望しない場合は提出不要
- 3 提出方法 調査票に必要事項をご記入いただき、メール又はファックスで事務局までご送付ください。
- 4 その他 来年度のまちあるき点検の対象施設・経路は、今回の調査結果を踏まえ、令和5年7月頃開催予定の協議会にて検討する予定です。  
関係する事業者の皆様には事前にご連絡させていただきます。

&lt;事務局&gt;

担当：北区まちづくり部都市計画 川島・今井・奈良

電話：03-3908-9152

ファックス：03-3908-8336

メール：toshikeikaku-ka@city.kita.lg.jp

# 案

## 別添 来年度以降のまちあるき点検に向けた意向調査票

所 属	
担当者氏名	

1 区民部会によるまちあるき点検を希望する施設・経路名称を教えてください。(複数回答可)

(記入例)	〇〇図書館
①	
②	
③	

2 まちあるき点検を希望する理由及び箇所

(記入例)	点検希望理由	トイレ改修に向けて、事前に当事者意見を把握し設計に反映するため。
	点検希望箇所	車いす使用者用トイレ、男女別トイレ
①	点検希望理由	
	点検希望箇所	
②	点検希望理由	
	点検希望箇所	
③	点検希望理由	
	点検希望箇所	

3 まちあるき点検の実施に向けた要望等

(記入例)	当事者意見を設計に反映するため、令和5年9月までに点検の実施をお願いしたい。
①	
②	
③	

以上です。ご協力いただきありがとうございました。

## 2-4. 人的対応・こころのバリアフリーの推進に向けた今後の取組について

人的対応・こころのバリアフリーの推進に向けて、来年度以降に実施する取組の検討にあたり、区民部会委員の要望を把握するためのアンケート調査を実施します。

これまでは、平成 28 年度に区民部会で実施した「こころと情報のバリアフリーに関する取組のアイデアの検討」の結果等をもとに取組を実践してきましたが、その後新型コロナウイルス感染症拡大など、社会情勢も変化しているため、改めて今後の取組に関する要望を把握することとします。

これまでに実施した取組は下表（表 2-3）のとおりです。

区民部会委員を対象としたアンケートの実施に向けて、依頼文・調査票（案）を次頁以降に示します。

今後は、アンケート調査結果を踏まえて来年度以降に実施する取組候補を整理し、「2-3. まちあるき点検の対象施設・経路について」と同様に、来年度第 1 回の協議会にて報告する予定です。

表 2-3 これまでに実施した人的対応・こころのバリアフリーの推進に向けた取組

年度	取組内容
平成 28 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 意見交換によるこころのバリアフリーの実情の共有</li> <li>● こころと情報のバリアフリーに関する今後の取組のアイデアの検討</li> </ul>
平成 29 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特別支援学校へのアンケート及びヒアリング調査による当事者の声の収集</li> <li>● 啓発用リーフレットの作成</li> <li>● 視覚障害者誘導用ブロック設置地図の活用方策の検討</li> <li>● 協議会や合同意見交換会での事業者への障害理解の実践</li> </ul>
平成 30 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 区立小学校へのアンケート調査による子どもの障害者への配慮状況の把握</li> <li>● 視覚障害者誘導用ブロックを活用した案内表示の検討</li> <li>● 事業者への障害理解の実践（合同部会での障害疑似体験）</li> <li>● 区民（民生委員）への障害理解の実践（ボッチャ体験・施設見学会）</li> </ul>
令和元年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 区立小学校へのアンケート調査による子どもの障害者への配慮状況の把握</li> <li>● VR による啓発動画の作成に向けた情報収集・体験・企画案の検討</li> </ul>
令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● VR による啓発動画の作成</li> <li>● VR 動画視聴会</li> </ul>
令和 3 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 区立小・中学校における VR 動画活用による啓発活動</li> </ul>

# 案

令和5年●月●日

北区バリアフリー基本構想推進協議会区民部会  
委員 各位

北区バリアフリー基本構想推進協議会  
会長 高橋 儀平

人的対応・こころのバリアフリーの推進に向けた取組に関する意向調査について（依頼）

日頃より、北区バリアフリー行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

北区では、平成27年度にバリアフリー基本構想（全体構想）、平成28～30年度に地区別構想（赤羽地区、滝野川地区、王子地区）を策定し、バリアフリー施策の推進のため関係する事業者の皆様のご協力を得ながら事業を進めています。

また、全体構想策定後は、区民部会委員が主体となって、人的対応・こころのバリアフリーの推進に向けた取組を検討・実践してきました。今後も引き続き、こころのバリアフリーの推進に向けた取組を実施していく予定です。

つきましては、区民部会委員の皆様には、来年度以降の人的対応・こころのバリアフリーの推進に向けた取組に関する意向調査にご協力をお願いいたします。別添の調査票にご回答のうえ、2月24日（金）までに事務局までご提出いただきますようお願いいたします。

なお、これまでに実施した人的対応・こころのバリアフリーの推進に向けた取組は、令和2年度に作成したバリアフリー基本構想（中間評価）に整理しています。その内容を別添に示しますので、参考までにご確認ください。

ご不明な点等がございましたら事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。

- |        |   |
|--------|---|
| 1 送付資料 | 依頼文（当書面）<br>別添1 人的対応・こころのバリアフリーの推進に向けた取組に関する意向調査票<br>別添2 北区バリアフリー基本構想【中間評価】参考資料（抜粋） |
| 2 回答期限 | <b><u>令和5年2月24日（金）</u></b>  |
| 3 提出方法 | 調査票に必要事項をご記入いただき、メール又はファックスで事務局までご送付ください。   |
| 4 その他  | 来年度に実施する取組は、今回の調査結果を踏まえ、令和5年7月頃開催予定の協議会・区民部会にて検討する予定です。                             |

<事務局>

担当：北区まちづくり部都市計画 川島・今井・奈良

電話：03-3908-9152

ファックス：03-3908-8336

メール：toshikeikaku-ka@city.kita.lg.jp

# 案

## 別添1 人的対応・こころのバリアフリーの推進に向けた取組に関する意向調査票

所	属	
氏	名	

1 人的対応・こころのバリアフリーの推進に向けて、来年度以降に実施したい取組を教えてください。（複数回答可）

取組名 (タイトル)	具体的な取組内容 (可能な限り、対象者や取組方法など、詳細に記載)
(記入例) 児童・生徒を 対象とした バリアフリー教室	(記入例) ・高齢者、障害者等の困りごとや配慮してほしい事項等の教育・啓発のため、区立小・中学校の児童・生徒を対象に、当事者を交えたバリアフリー教室を開催する。 ・バリアフリー教室では、当事者のお話を交えながら、介助体験等を実施する。
①	
②	
③	

2 その他要望等（自由意見）

以上です。ご協力いただきありがとうございました。